スポーツ熊谷

第188号

発行所　公益財団法人 熊谷市体育協会
発行者　富岡　清
TEL　048-525-6463
メール　kumagayataikyo@bird.ocn.ne.jp
URL　http://kumagayataikyo.sakura.ne.jp/
編集　広報専門委員会

各試合に 児童生徒等5000人が国歌を熱唱!!

ラグビーWCは9月20日の日本対ロシア戦を皮切りに全国12会場で計48試合が行われ、8チームによる決勝トーナメントは10月19日から行われた。

11月2日の決勝は準決勝でウエールズを退けた南アと同じくニュージーランドに完勝したイングランドの対戦となり、スクラムで圧倒した南アが32対12で勝利し、3回目の優勝を飾った。なお 11月1日の3位決定戦はニュージーランドがウエールズに圧勝し3位となった。

日本代表は予選リーグで強豪のアイルランド、スコットランドを撃破し、4連勝で、決勝トーナメントの準々決勝で南アに敗れるも新たな歴史を作った。

今回のWCでは出場チームの国歌の熱唱が熊谷ラグビー場はじめ各会場にも広がり、海外から称賛された。

出場している海外の選手の間で、試合終了後にファンに対して感謝の「おじぎ」が広がった。それに対し観客席やPVからも温かい拍手が送られた。そして最後まであきらめない勝敗を超えた戦いぶりは台風19号の被災者にも大きな勇気を与えた。

熊谷ラグビー場に新たな歴史

WC3試合に満員の観客から大歓声

毎回、ほぼ満員の2万4000人が来場し、3試合に市内45校の小中学生等15,000人が観戦した。

子供達は事前に出場国の歴史や文化等を学習し、旗やうちわを作り、開会式では両チームの国歌を熱唱し、5000人の大応援団が大会を盛り上げた。

第1試合(9／20)はサモアが6トライを挙げて、34対9でロシアに圧勝した。(観客数22,564人)

第2試合(9／29)はジョージアが5トライを挙げて33対7でウルグアイに快勝した。(観客数24,895人)

第3試合(10／9)はアルゼンチンが7トライを挙げ、アメリカに47対17で快勝した。(観客数24,377人)3試合の合計観客数は延べ7万1800人余り、1試合平均約2万4000人が応援し、大盛況の大会となった。

ジョージア対ウルグアイ

アメリカ対アルゼンチン

サモア対ロシア

地元高校のラグビー選手がボールボーイで活躍

熊谷ラグビー場の3試合に熊谷高校と熊谷工高のラグビー部員10人がボールボーイとして大会運営を担った。

大興奮のファンゾーン

コミュニティひろばのファンゾーンで 10日間にわたり日本代表戦など 22試合を放映し、延べ7万人が来場した。

5000人収容可能な会場は県外からの観客もありほぼ満員に。

大画面に拳を突き上げ、熱い声援が送られた。会場にはラグビー体験コーナー、ラグビーミュージアム、ご当地グルメコーナー、トークショーなどのイベントも行われ大会を盛り上げた。 10月9日の最終日はフィナーレイベントで場内の全員が合唱し、パナソニックワイルドナイツの選手、スタッフが登壇すると会場から「熊谷ありがとう! ファンゾーン最高!」と声が上がった。

荒川河川敷ラグビー場及びニットーモール東側駐車場でPV開催

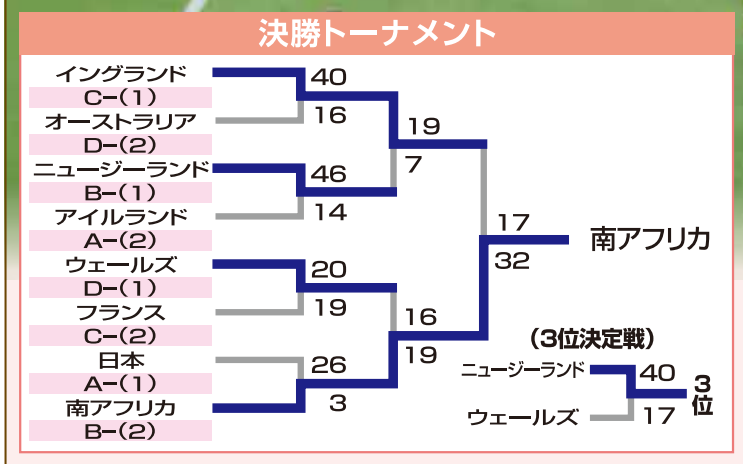
10月20日(日)、日本代表の躍進を受け、荒川河川敷ラグビー場でPVが行われ、準々決勝のウエールズ対フランス及び日本対南アフリカ戦が放映された。

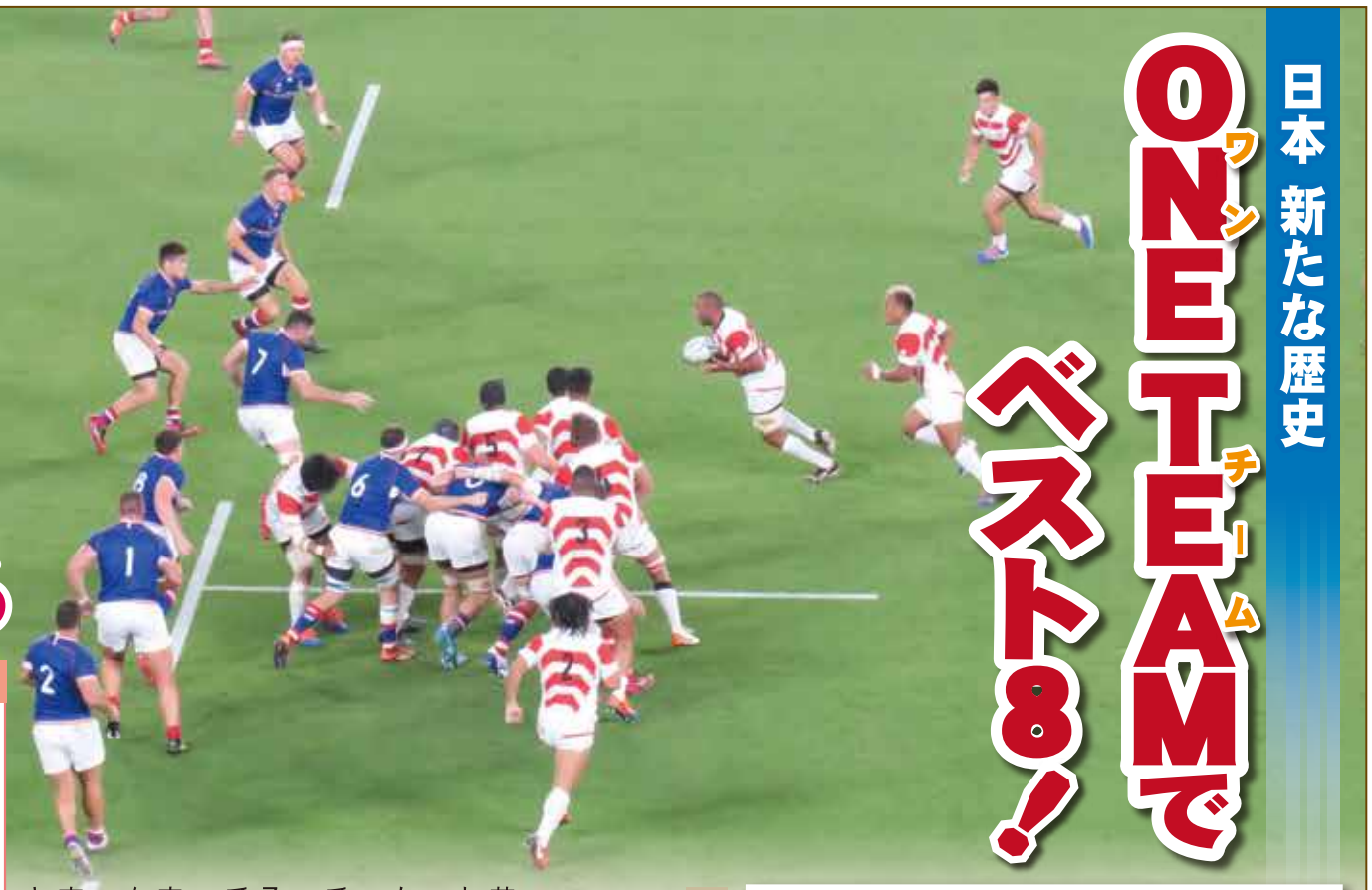
11月2日(土)、ニットーモール東側駐車場にてPVが行われ、決勝の南ア対イングランドの決勝戦の応援に多くのラグビーファンが来場した。

10日間で7万人を超える来場

開会式

南アフリカ 3回目の優勝を飾る





日本 新たな歴史 ONE TEAM（ワンチーム）でベスト8！

日本予選リーグ4連勝

決勝トーナメントの準々決勝で南アに敗れる

予選リーグの開幕戦は、ロシア相手に前半苦戦したものの後半4トライを決めて、圧倒し30対10で勝利した。

第2戦はアイルランドに2トライ先行されるものの後半を押さえ、19対12で逆転勝ちした。

第3戦はサモアに4トライを挙げ、38対19で快勝した。

第4戦はスコットランド相手に前半を21対7とリードし、後半の猛攻をよく凌ぎ、28対21で4連勝し、初のベスト8を決めた。

準々決勝は予選のニュージーランド戦以外、完勝で体力的に余裕のある南アとの対戦となった。

日本は前半こそ3―5と凌いだが、後半、南アの早いタックルで出足を止められ、3対26と力尽きた。

各国の代表選手と小学生との交流

学校訪問

10月7日、アメリカ代表の5人の選手が熊谷西小を訪れた。大きな拍手で迎えられ、英語での国歌の大合唱や応援等熱い歓迎を受けた。

ラグビー体験ではラインアウトやパス、スクラム合戦などを行い、思い出に残るひとときを過ごした。

10月8日はアルゼンチン代表16人が桜木小を訪問し交流を深めた。

佐谷田小の児童と国際交流教育団体所属の児童がジョージアチームを訪問した。

選手達の迫力ある練習に驚き、帰るときは児童のTシャツがサインでいっぱいになり大きな思い出となった。

熊谷には感謝の気持ちでいっぱい

ボランティア「TEAM NO−SIDE」

熊谷ラグビー場での3試合やファンゾーンでボランティア「TEAM NO−SIDE」のメンバー1400人が活躍した。

内容はラグビー場、ラグビーロード、熊谷駅周辺で観客誘導や通訳、イベント補助。

スタジアム周辺やファンゾーンで「ハイタッチ」を行い、来場者を熱く歓迎した。

市外からの観客は皆「熊谷には感謝の気持ちでいっぱい」と口々に。

歓迎のイルミネーション

国内外からのお客様を歓迎するため星川で「ウエルカムイルミネーション」として赤やピンクの反物が飾られ、ライトアップを行った。

うちわ祭りの山車、屋台も盛り上げる

熊谷ラグビー場で行われる3試合の開催日にはうちわ祭りの山車、屋台も登場し、国内外からの観客をお囃子で迎えた。

400台のバスがフル稼働

1日に400台のバスをフル稼働して

①指定駐車場からパーク&ライド

②コミュニティひろばと籠原駅前から出るシャトルバス

③近隣市町から出る予約制のバスの運行により、行き帰りがスムースであったことに対し、各地の開催都市を回ったファンから驚きと称賛の声が寄せられたとのこと。

ラグビータウン熊谷のこれから

熊谷ラグビー場は観客席とピッチが近い専用競技場であり、毎年春には高校選抜ラグビー大会が開催され、男女7人制日本代表の拠点でもある。さらにパナソニックワイルドナイツの本拠地が太田市から移転予定である。

全校参加の小学生のタグラグビー大会も毎年行われている。日本代表の田中選手は日本のラグビーについて「継続して努力を。子供、学生、トップリーグの選手、代表と日本のラグビー全てを繋げていくことがベスト4への道」と結んだ。

熊谷にも通じるメッセージである。

高学年団体・中学男女団体入賞

埼玉県スポ少剣道大会

8月25日(日)市民体育館において「第43回埼玉県スポーツ少年団剣道交流大会」が開催され、6月の東西南北ブロック予選会を勝ち抜いた328名の選手が熱戦を繰り広げた。高学年団体・中学女子団体が共に準優勝、中学男子団体も3位に入賞した。

高学年団体準優勝
熊谷市剣道スポーツ少年団
吉田竜太郎(佐谷田小)

中学女子団体準優勝
熊谷市剣道スポーツ少年団
小島見規(熊谷東中)栗原咲季(同)・瀬尾結衣(同)

中学男子団体第3位
直心館剣道スポーツ少年団
青木志龍(上柴中)松村陸希(荒川中)・服部隆之介(城北埼玉中)

高学年男子個人3位
高橋樹(市スポ少・熊谷南小)

中学女子個人優勝
安藤なのは(直心館・本庄第一中)

中学男子個人3位
関温太(市スポ少・大幡中)

高学年団体　抜きメンが決まる

国体で埼玉県チームが優勝

去る9月14日～15日に、第74回国民体育大会の公開競技として、茨城県神栖市の神栖中央公園にてグラウンド・ゴルフ競技会が開催された。

都道府県対抗の団体戦は、参加48チームで争われた。各チームは、男女各6人、計12名で構成。埼玉県チームには、熊谷市グラウンド・ゴルフ協会所属の中島稔、白根純子、本間弘子選手の3名が出場した。

団体戦は、埼玉県チームが、2位の山梨県チームに合計打数で5打の差をつけて、見事に優勝を飾った。

(土田弘志記)

熊谷リリーズ関東大会出場

8都県少女サッカーフェスティバル

熊谷リリーズが7月20、21日に戸田市で行われた第17回埼玉県少女サッカーフェスティバルにおいて4位となり、関東大会出場権を得た。

今年のチームは守備力が高く、全12試合で無失点に抑えた。

関東大会は、8月24日、25日の二日間にわたり、8都県から地区予選を勝ち抜いた36チームが集結し、茨城県ひたちなか市で開催された。

熊谷リリーズは大奮闘し、6チームよる予選リーグ(F)で、2勝2分1敗となり、グループ準優勝という輝かしい結果を残した。

(荻野記)

関東大会で奮闘

受賞に輝く

令和元年度　文化功労受賞者

松本富男 氏

氏は、市民の健康増進と将来のスポーツ人口の増加を目的に、早起きソフトテニス教室（当時軟式テニス教室）を運営し、会長に就任してからも先頭に立って指導した。創設以来50有余年に及ぶ活動がシニア層の国内大会での活躍や、子供たちの健全育成、市民の健康増進に大いに寄与した。現在も熊谷市ソフトテニス連盟会長及び、埼玉県ソフトテニス連盟会長として後進を指導している。また、熊谷市議会議員5期20年の間、特にスポーツ文化振興議員連盟の会長として、スポーツ文化の向上に尽力した。さらに、本協会副会長として本市スポーツの普及に尽力し、健康、生きがいを実感できる市民生活の構築に大きく貢献している。

シラコバト賞

中村明弘 氏

氏は、熊谷市陸上教室の開設当初より運営に尽力すると共に指導者としても活動して陸上競技の普及と児童生徒の健全育成に貢献した。平成17年に15サークルで人と人とをつなぐコミュニケーションと健康増進を目的として総合型地域スポーツクラブ「ピースファイブルクラブ」を立ち上げる。自然や地域の歴史を身近に感じながらスポーツやカルチャーを楽しむ健康で創造性あるクラブを目指して牽引してきた。現在22サークルに発展し、クラブは文部科学大臣表彰を受けた。現在も地域スポーツの普及に尽力している。

総合体育大会操競技

177名が技の出来栄えを競い合う

市総合体育大会体操競技の部が10月27日(日)市民体育館において開催された。

教室に参加している幼児・児童など177名が出場し、保護者の声援に応えて素晴らしい演技が披露された。

特に幼児男子の西方路航平(みたけ保)と幼児女子の篠原希唯(まことこども園)は2種目優勝を成し遂げた。

大会の結果は、次の通り。

幼児男子跳び箱マット
①西方路航平(みたけ保)②山北瑛心③石橋友希

幼児男子懸垂
①西方路航平(みたけ保)②石島唯稀③白澤和真

幼児女子跳び箱マット
①篠原希唯(まことこども園)②田村瑠珈③井草美咲

幼児女子懸垂
①篠原希唯(まことこども園)②井草美咲③田村瑠珈

小一男子跳び箱マット
①柳沢大輝(石原)②高野隼輝③安藤ジョナ

小一男子倒立
①玉田颯哉(三尻)②柳沢大輝③高野隼輝

小一女子跳び箱マット
①松岡亜里沙(熊谷西)②梅澤奈央③新井ちあ

小一女子倒立
①田中みのり(佐谷田)②松岡亜里沙③生水口遥花

小二・三男子跳び箱マット
①鈴木廉太郎(熊谷東)②秋好　翼③清水康太郎

小二・三男子倒立
①秋好　翼(奈良)②加藤陽斗③鈴木廉太郎

小二・三女子跳び箱マット
①新井もあ(成田)②佐藤和夏③櫻井莉心

小二・三女子倒立
①坂内　風(玉井)②田中しおり③新井もあ

高学年男子跳び箱マット
①小倉匠人(成田)②森飛悠③奥野力斗

高学年男子倒立
①松岡大誠(熊谷西)②井ノ川　輝③森　飛悠

高学年女子跳び箱マット
①赤羽美咲(成田)②大浜美琴③玉田彩月

高学年女子倒立
①金井梨愛(吉見)②竹田愛梨③玉田彩月

中学女子総合
①石川美咲(大原)

壁倒立

ミニバスケットボール夏の交流戦

8月3日(土)4日(日)に市民体育館および大里体育館でミニバスケットボールの教室と少年団による交流戦が、男子9チーム、女子6チーム参加により開催された。熱中症に注意しながらも大胆なスーパープレイが見られた。全ての試合に熱気が伝わる戦いが繰り広げられた。

(中村記)

熊谷市総合体育大会

9月15日(日) 10月6日(日)に市民体育館にて市総合体育大会が開催された。男子6チーム、女子3チームが出場し、それぞれが白熱したゲームを繰り広げた。結果は次の通り。

男子
①SLOTH②FORCE③SPASH

女子
①GXIImonkey②ARCS③HOOPS

(中村記)

ソフトボール大会熊谷市選手権一般の部

『第17回市選手権大会一般の部』が、8月11日と18日の2日間、荒川緑地ソフトボール場にて、18チームによるトーナメント方式で開催された。暑く厳しい状況だったが、各チームは健闘した。

結果は次のとおり
①Night's②ビッグフレンズ③デビルレッズ③クレイジー

(長谷川記)

決勝　満塁ホームラン

市勤労者ソフトボール大会

『第45回市勤労者スポーツ大会ソフトボールの部』が9月1日と8日の2日間にわたり25チームがエントリーして、熱戦が繰り広げられた。

結果は次のとおり
①クレイジー②西小フレンズB③御正クラブ③HANABI

決勝　本塁上の攻防

熊谷に全日本トップ選手来訪

卓球技術講習会が8月12日市民体育館にて開催された。日本卓球㈱の協力を得て、トッププレイヤーの時吉選手、坂廼辺選手を講師として招いた。参加者は中学・高校・一般合わせて約120名。基本技術を講師が実演し、参加者全員にアドバイスをした。また、講師による模範試合、チャレンジマッチでは講師と参加者全員が対戦した。

(橋本記)

第36回 市民水泳大会

9月8日市民水泳大会がさくら運動公園屋内プールで開催された。

小学生から70歳代まで82人190のエントリー。自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライの種目でタイムを競い、5つの大会新記録で大いに盛り上がった。

結果は次の通り。
※は大会新記録

《男子》

◎25m自由形
小3①樋澤正剛(熊東)〃18 36 ②中川隼人(籠)〃20 95 ③松尾拓馬(籠)〃23 76
小4①原口太一(熊西)〃16 26 ②仲冨春陽(群国ア)〃16 70 ③篠田泰駕(籠)〃18 05
小5①前田悠太(南)〃18 11 ②新井真聖(幡)〃18 22 ③金子有斗(桜)〃19 22
小6①小林泰芽(玉)〃15 39 ②川口大翔(籠)〃16 00 ③淺井啓生(佐)〃17 38
一般C①佐多雅利〃15 92
一般E①赤星隆文〃14 61
一般F①川口芳秀〃14 68
一般I①杉山真人〃14 90
一般H①茂木正己〃14 58
一般M①加藤博之〃21 49
一般J①渡辺一彦〃16 89
一般K①小暮秀樹〃20 82
一般L①三澤　稔〃26 42

◎50m自由形
小5①中村海誠(熊東)〃37 10
小6①小林泰芽(玉)〃32 66 ②川口大翔(籠)〃33 11 ③淺井啓生(佐)〃37 43

◎25m平泳ぎ
小3①樋澤正剛(熊東)〃23 58 ②中川隼人(籠)〃27 67 ③寺山晴(籠)〃29 24
小4①原口太一(西)〃22 65 ②仲冨春陽(群国ア)〃22 72 ③篠田泰駕(籠)〃23 14
小5①前田悠太(南)〃26 75
小6①小林泰芽(玉)〃21 46 ②岡田和也(熊東)〃24 70 ③荒木隼斗(奈)〃30 00
一般I①杉山真人〃18 59
一般J①納見守雄〃21 91
一般K①小暮秀樹〃24 31

◎50m平泳ぎ
中2①加賀城聡太(三)〃59 46

◎25m背泳ぎ
小5①中村海誠(熊東)〃20 65
小6①川口大翔(籠)〃17 64 ②奥野力斗(吉)〃21 04 ③菅原大樹(玉)〃26 41

◎50m背泳ぎ
中1①菊地心暖(吉)〃43 19 ②長谷川千桜(三)〃54 77

◎25mバタフライ
一般B①岩井陽花〃16 79
一般E①風間麗子〃29 43
一般G①菅原由起子〃20 87
一般I①斉藤清美〃24 89
一般J①森　啓子〃24 78
一般L①大沢敏子〃26 35

《女子》

◎25m自由形
小3①本間夏希(桜)〃17 24 ②伊藤煌(成)〃18 79 ③橋本明空(籠)〃19 15
小4①小畑美南(熊東)〃16 78 ②森日満里(成)〃16 84 ③伊藤椛(成)〃17 66
小5①田中來愛(幡)〃15 53 ②田島菜桜(幡)〃19 0 ③高橋優芽(籠)〃20 71
小6①中島優愛(久)〃17 93 ②木曽絢心(奈)〃18 05
一般B①岩井陽花〃16 20
一般E①風間麗子〃22 26
一般F①吉田真由美〃18 75
一般G①菅原由起子〃18 18
一般I①斉藤清美〃20 89
一般J①森啓子〃20 15
一般L①大沢敏子〃21 42

◎50m自由形
小5①田中來愛(幡)〃32 68 ②櫻本琴湖(熊東)〃35 77 ③田島菜桜(幡)〃42 46
小6①中島優愛(久)〃37 43 ②木曽絢心(奈)〃38 94
中1①菊地心暖(吉)〃35 04
中2①長谷川千桜(三)〃40 50
中3①大木ほのか(富)〃42 87 ②斉藤菜那(富)〃47 98

◎25m平泳ぎ
小3①本間夏希(桜)〃22 31 ②伊藤煌(成)〃22 88 ③橋本明空(籠)〃25 69
小4①森日満里(成)〃20 93 ②小畑美南(熊東)〃23 10 ③伊藤椛〃23 17
小5①田中來愛(幡)〃21 25 ②櫻本琴湖(熊東)〃22 15 ③野中美紅(熊東)〃26 43
小6①中島優愛(久)〃24 62 ②松本雪那(奈)〃26 82 ③木曽絢心(奈)〃27 38
一般E①風間麗子〃32 09
一般G①菅原由起子〃22 13
一般I①竹川佳津子〃28 36
一般J①三谷利江〃33 50
一般L①大沢敏子〃27 03

◎50m平泳ぎ
中1①菊地心暖(吉)〃46 59
中2①岡部菜々美(江)〃55 14
中3①大木ほのか(富)〃55 47 ②斉藤菜那(富)1〃09 69

◎25m背泳ぎ
小5①田中來愛(幡)〃19 68 ②高橋優芽(籠)〃22 06 ③田島菜桜(幡)〃24 25
小6①中島優愛(久)〃21 23 ②木曽絢心(奈)〃23 74
一般B①岩井陽花〃17 87
一般E①風間麗子〃29 73
一般G①菅原由起子〃23 05
一般I①斉藤清美〃27 28
一般J①森　啓子〃22 26
一般L①大沢敏子〃25 04

◎50m背泳ぎ
中1①菊地心暖(吉)〃43 19 ②長谷川千桜(三)〃50 18
中2①岡部奈々美(江)〃50 77

◎25mバタフライ
一般B①岩井陽花〃16 79
一般E①風間麗子〃29 43
一般G①菅原由起子〃20 87
一般I①斉藤清美〃24 89
一般J①森　啓子〃24 78
一般L①大沢敏子〃26 35

(塚田　記)

緊張のスタート

市民登山　丹沢大山

10月19日(土)8時40分、39名を乗せたバスは大山ケーブルバス停に到着。9時登山スタート、急な階段の続く「こま参道」を上り、女坂へ。見上げるも石段しか見えない。大山寺や女坂の七不思議を見て、10時10分阿夫利神社下社に到着。雲の間から相模湾や江の島が見えた。10時30分、標高1252m大山山頂を目指して本格的な登山が始まる。直角かと思うほどの急な石段がお出迎え。とにかく石段、岩場をひたすら登り続ける。脚がつる人も続出。「つった～つった～と大漁だ(笑)。」登山道には1丁目から山頂28丁目まで石柱の標識が建てられている。途中には樹齢600年になる「夫婦杉」や「天狗の鼻突岩」。山頂に向かうほど天気は悪化し、何も見えない状況でも、野生の鹿やヒキガエルに遭遇し、歓声が上がる。12時50分、ついに阿夫利神社本社のある大山山頂に到着。昼食後13時30分、下山開始。岩場や鎖場がある狭い山道は気が抜けない。二重の滝を経て、16時無事大山ケーブルバス停に到着。雨は上がり2本の大きな虹に下山を祝福され、帰路熊谷へ。

(杉本　記)

ゲートボール大会

全国ジュニアゲートボール大会

彩の国くまがやドームにおいて8月24日・25日全国大会が105チーム参加のもと開催された。開会式において熊谷西小学校が15年連続出場し、選手宣誓した。競技の結果は、万吉チームが会長杯決勝リンク3位グループで優勝した。

第7回埼玉県ゲートボール連盟会長杯

9月1日(日)彩の国くまがやドームで「埼玉県ゲートボール連盟会長杯」に50チームが参加した。熊谷チームは、3チームが参加し、万吉チームが優勝し、総合順位5位と健闘した。

第32回県民総合体育大会兼知事杯第19回埼玉県ゲートボール大会

9月12日(木)くまがやドームで、「第32回県民総合体育大会兼知事杯第19回埼玉県ゲートボール大会」が50チームの参加で開催された。熊谷チームは、万吉、妻沼、箱田の3チームが参加し、万吉チームが前回の大会に続き4勝した。

熊谷市GB連盟秋季大会

10月25日(金)くまがやドームにおいて、8チームが参加して「熊谷市GB連盟秋季大会」が開催された。競技結果は、総合優勝善ケ島、2位箱田Aチームでした。

(内田　記)

第69回わんぱく相撲

県民総合体育大会第69回わんぱく相撲が11月4日さくら運動公園相撲場で、参加者56人、秋晴れの中開催された。成績は次の通り。

1年生の部
①細田慶至(奈良小)②中嶋　湊(大麻生小)③八木原悠真(熊谷南小)

2年生の部
①齋藤暖太(小針北小)②関谷快音(佐谷田小)③田中悠貴(市田小)

3年生の部
①石川羽琉(大幡小)②関口結仁(江南南小)③藤野龍和(桜木小)

4年生の部
①大久保公平(江南南小)②木村真緒(奈良小)③原口理弥(佐谷田小)

5年生の部
①竹澤　光(幡羅小)②野澤江里奈(江南南小)③市川維人(久下小)

6年生の部
①竹澤明日太(幡羅小)②柳澤優里菜(三尻小)③中島遼太朗(中条小)

弓道大会

熊谷市総合体育大会(弓道の部)

10月6日(日)熊谷運動公園弓道場にて県北支部の会員や市内高校生等159人が集い開催された。

一般・五段以上の部
③高木行治

四段以下の部
①関口尚人②押切幸雄③小島玄二

高校生の部
①原澤真侑(熊商)②小島怜介(熊高)③野辺夢花(熊商)

埼玉県民弓道大会

9月29日(火)県武道館弓道場に、県下の市町村選手が参加し、競い合った。当協会所属の選手の結果は次の通り。

団体近的　②(関口尚人・三澤・長井敦史)

個人遠的　②関口尚人

個人近的　①長井敦史

4～5段の部

団体遠的　③(関口尚人・三澤・長井敦史)

(手嶋　記)

熊谷深谷親善バレーボール大会

9月8日(日)市民体育館において両市から上位8チームずつの参加により、交流大会が開催された。

各ブロックとも熊谷のチームが上位を独占した。結果は次のとおり

Aブロック
①我笑好②MILLY

Bブロック
①Lutz②NEWS

Cブロック
①さつき②ファニークラブ

Dブロック
①ひまわり②チェリッシュ

総合体育大会バレーボール大会

10月13日(日)市民体育館及び大里体育館において女子19チームの参加により熱戦が展開された。結果は次の通り。

女子1部A
①柊會　②Lutz

女子1部B
①我笑好　②フォーカス

女子2部A
①N2　②F・GYODA

女子2部B
①ひまわり　②ピース・V

クレー射撃協会射撃大会

8月25日(日)足利アップル射撃場において熊谷市クレー射撃大会が開催された。トラップ・スキート各種目において、集中力を切らすことなく銃器の取り扱いも安全に行われ終了した。結果は次の通り。

トラップA
①新井忠秀②荻原公夫③土井清志

トラップB
①大河内祐輔②根岸重③代島光春

スキート
①吉田輝夫②岡田彰③吉田達夫

(櫛田　記)

あとがき

盛り上がりを繋ぐ

7月から放映された「ノーサイドゲーム」はラグビーの魅力と課題を網羅し、ルール解説もあり面白さもあって、自然にWCに関心が寄せられた。

WCも日本代表の大活躍もあり、試合ごとにラグビーファンが増え、かつてない盛り上がりとなった。

熊谷ラグビー場の3試合の総観客数は7万1800人余り、1試合平均で満席の2万4千人、そしてファンゾーンは10日間で延べ7万人が来場した。

熊谷会場での児童生徒5000人による国歌熱唱と応援は圧巻だった。

日本の快進撃により準々決勝は荒川河川敷でPVを急遽実施した。この盛り上がりをどのように繋いでいくか。

熊谷ラグビー場は高校選抜大会やトップリーグ、また大学のリーグ戦も開催される。WCを開催して、パナソニックチームの移転予定により環境は整った。

市域、県域を越えた広域的な連携と地道な足固めが必要な時期である。あれだけの試合を見せられて、今度は私達がONE TEAMになる番である。

スポーツ振興くじの助成を受けて熊谷体育協会のホームページをリニューアルしました。ご活用ください。
スポーツくじ toto BIG

主な大会のお知らせ(11月～3月)

月　日	大　会　名	会　場	問合せ先
12/1(日)	リトルリーグ全国大会	熊谷さくら運動公園野球場	熊谷市野球連盟
12/7(土)	関東大学対抗戦A・Bグループ入替戦	熊谷ラグビー場Aグラウンド	関東ラグビーフットボール協会
12/8(日)	関東大学リーグ戦1・2部入替戦	熊谷ラグビー場Aグラウンド	関東ラグビーフットボール協会
12/15(日)	全国大学ラグビーフットボール選手権大会3回戦	熊谷ラグビー場Aグラウンド	日本ラグビーフットボール協会
1/12(日)	ジャパンラグビートップリーグ2020 パナソニック ワイルドナイツvsクボタスピアーズ	熊谷ラグビー場Aグラウンド	日本ラグビーフットボール協会
1/25(土)	第33回熊谷めぬま駅伝競走大会	妻沼中央公民館	熊谷めぬま駅伝大会実行委員会
2/2(日)	第87回埼玉県駅伝競走大会	熊谷スポーツ文化公園	埼玉県駅伝競走大会実行委員会
2/15(土)	ジャパンラグビートップリーグ2020 キヤノンイーグルスvsHonda HEAT パナソニック ワイルドナイツvs東芝ブレイブルーパス	熊谷ラグビー場Aグラウンド	日本ラグビーフットボール協会
2/29(土)	ジャパンラグビートップリーグ2020 三菱重工相模原ダイナボアーズvsサントリーサンゴリアス パナソニック ワイルドナイツvsNTTコミュニケーションシャイニングアークス	熊谷ラグビー場Aグラウンド	日本ラグビーフットボール協会

月　日	大　会　名	会　場	問合せ先
3/7(土)	ジャパンラグビートップリーグ2020 パナソニック ワイルドナイツvsNECグリーンロケッツ	熊谷ラグビー場Aグラウンド	日本ラグビーフットボール協会
3/22(日)	第30回記念熊谷さくらマラソン大会	熊谷さくら運動公園野球場	熊谷さくらマラソン大会実行委員会
3/24(火)	第21回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会開会式	熊谷ラグビー場Aグラウンド	日本ラグビーフットボール協会 全国高等学校体育連盟
3/25(水)	第21回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会1回戦	熊谷ラグビー場B・Cグラウンド 補助陸上競技場	日本ラグビーフットボール協会 全国高等学校体育連盟
3/25(水)～29(日)	第26回選抜高校女子サッカー大会「めぬまカップ」in熊谷	利根川総合運動公園サッカー場・妻沼運動公園	選抜高校女子サッカー「めぬまカップ」in熊谷
3/26(木)	第21回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会2回戦	熊谷ラグビー場B・Cグラウンド 補助陸上競技場	日本ラグビーフットボール協会 全国高等学校体育連盟
3/28(土)	第21回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会準々決勝	熊谷ラグビー場Bグラウンド	日本ラグビーフットボール協会 全国高等学校体育連盟
3/29(日)	第21回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会準決勝	熊谷ラグビー場Aグラウンド	日本ラグビーフットボール協会 全国高等学校体育連盟
3/31(火)	第21回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会決勝	熊谷ラグビー場Aグラウンド	日本ラグビーフットボール協会 全国高等学校体育連盟